

園だより

2022年11月号

11月1日発行

ありがとう

10月末、ぱんだ組ときりん組は1台の大型バスに乗って千葉県佐倉市にある「佐倉くさぶえの丘」に芋ほり遠足にでかけました。

この日は秋晴れのとても気持ちのいい遠足日和。くさぶえの丘の広場からお芋畑に向かう道中も、美しい竹林に差し込む斜光にみとれ、大きな蜘蛛の巣を見つけたり、どんぐりがいっぱいの雑木林を抜けて、豊かな秋の自然に触れました。そして、畑について芋ほりを始めると「出るわ！出るわ！」たわわに連なった立派なサツマイモ。今年は豊作でした。一つの株に4つも5つも付いていて、掘り起こすのに必死！泥んこ遊びで鍛えたきりん組の子ども達は、結構上手に掘っておりました。土とお芋に格闘する子ども達の歓声が、広い畑に響いていました。収穫の実りを与えて、豊かな自然をくださった神様。そして、ケガや事故、迷子にならずに子ども達が守られたことに、心から感謝しました。いつもは遠足に行った4、5歳児だけがお芋を持ち帰りますが、今年はみんなで分かち合って、すべてのご家庭にお配りしました。美味しく食べて頂きましたか？！

コロナ感染が落ち着いてきて、運動会や遠足、そして収穫感謝祭と例年に近い行事ができるようになり、本当に嬉しいです。特に地域に向けて外に出て行ったり（収穫感謝訪問や学童のハロウィンパレード等）、実習生や中学生の職業体験も受け入れるようになりました。地域に開かれていることが、黎明の強みでもありますので、保育園を中心にたくさんの方が出会い交流する場となるよう願っています。



7月末から8月にかけて利用者アンケートにご協力頂いた、『第三者評価の結果』が今月中旬にでます。各家庭に配布しますので、どうぞご覧ください。園が大切にしている事、目指している事、そして改善課題もありますので、謙虚に取り組んでまいります。ご協力ありがとうございました。

園長 三幣典子